

製品名: EFP ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab10327

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	71kDa

抗原情報

遺伝子名	TRIM25 TRIM25; EFP; RNF147; ZNF147; E3 ubiquitin/ISG15 ligase TRIM25; Estrogen-responsive
別名	finger protein; RING finger protein 147; Tripartite motif-containing protein 25; Ubiquitin/ISG15-conjugating enzyme TRIM25; Zinc finger protein 147
遺伝子 ID	7706.0
SwissProt ID	Q14258
免疫原	抗血清はヒト ZNF147 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 201-250

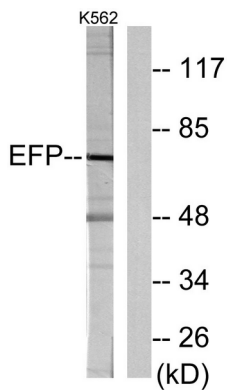
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、三者モチーフ（TRIM）ファミリーのメンバーです。TRIMモチーフは、3つの亜鉛結合ドメイン、RING、Bボックスタイプ1、Bボックスタイプ2、そしてコイルドコイル領域から構成されています。このタンパク質は細胞質に局在します。DNA結合および二量体化・転写活性化ドメインの存在は、このタンパク質がTRIMファミリーの他のいくつかのメンバーと同様に転写因子として作用する可能性があることを示唆しています。この遺伝子の発現はエストロゲンに反応して亢進し、乳がんにおいて主要な応答遺伝子としてエストロゲン作用を媒介すると考えられています。[RefSeq提供、2008年7月],機能: 様々な標的臓器においてエストロゲン作用を媒介します。類似性: B30.2/SPRYドメインを1つ含みます。類似性: RING型ジンクフィンガーを1つ含みます。組織特異性: 普遍的です。,

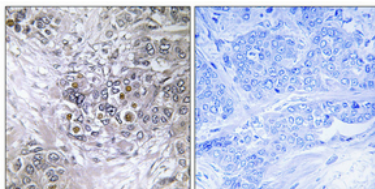
研究分野

RIG-I様受容体;

画像データ



K562細胞ライセートのZNF147抗体を用いたウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



パラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学染色。抗体は1:100（4℃、一晚）に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリスEDTA（pH8.0）を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール（右）は、免疫原ペプチドで前処理した。